

年 月 日

この書類は、助成対象工事を実施する際、解体工事施工業者の方が法令順守、近隣住民配慮のうえ工事を施工する旨の大田区への誓約書です。
解体施工業者の方に作成していただき、提出してください。

住所 大田区△△△△△△△

施工者 氏名 有限会社△△産業



電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

解体工事施工者誓約書

解体工事施工業者が
記入・押印

下記の者から依頼があった助成対象建築物の解体及び除却工事施工にあたり、以下の注意事項及び関係法令を遵守し実施します。

記	
助成申請者の氏名を記入	工事依頼者(発注者)氏名 大田 太郎 <small>※自主施工の場合は自主施工主氏名を記入</small>
助成対象承認申請書の除却建築物の所在地、階数、延床面積(現況:建物全部事項証明書の面積)を記入する。	除却建築物概要 所在地 東京都大田区 羽田 〇丁目 〇番 〇 (住居表示 大田区 羽田 〇丁目 〇番 〇号) 階数 〇 床面積(解体・除却面積)合計 〇〇.〇〇m ²
除却工程表の日付を記入する。	工事期間 予定日 〇年 〇月 〇日 完了予定日 〇年 〇月 〇日
いずれかを記入。(建設業許可番号証・解体事業登録番号の写しを添付する。)	施工者 建設業許可番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 業者登録番号 解体工事業登録番号

(注意事項)

- 解体した建築物の資材については、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)等に基づき、分別・リサイクル・廃棄の処理を適正に行う。
- 解体及び除却工事に際しては、騒音等、近隣住民の迷惑とならないよう細心の注意を払う。
- 解体工事実施時に特定粉じん排出等作業に適切に対応するため、除却建築物の床面積合計が80m²以上である場合、大気汚染防止法に基づく「石綿事前調査結果報告システム」等による報告を行う。